



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社
 コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (COO) (氏名) 鈴木 俊郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務本部長 (氏名) 村上 淳一 TEL 03-3453-5111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	74,311	△10.5	2,837	△33.2	1,877	△36.0	1,291	△40.2
2023年3月期第2四半期	82,994	45.5	4,247	215.5	2,934	155.8	2,160	173.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,759百万円 (△18.9%) 2023年3月期第2四半期 4,638百万円 (386.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	105.87	—
2023年3月期第2四半期	177.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	89,943	36,733	40.8
2023年3月期	78,601	34,252	43.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 36,653百万円 2023年3月期 34,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	105.00	135.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	65.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	△2.5	4,400	△35.7	3,500	△36.5	2,600	△32.2	213.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	16,281,373株	2023年3月期	16,281,373株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	4,077,931株	2023年3月期	4,089,037株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	12,194,798株	2023年3月期2Q	12,185,566株

(注) 期末自己株式数には、取締役（社外取締役を除く）を対象とする業績連動型株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式（2024年3月期2Q 151,200株、2023年3月期 162,400株）が含まれております。また、本信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期2Q 159,891株、2023年3月期2Q 130,784株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、物価高騰を背景に各国の金融引き締めが長期化し、地政学的リスクも高まるなど景気下振れリスクが依然強く、先行きは不透明なまま推移しました。

当社グループの事業領域であるエレクトロニクス業界におきましては、半導体や電子部品の需要回復が停滞し、在庫の調整局面が続きました。一方、国内のICT業界におきましては、企業における既存システムの刷新/クラウド移行、DX (Digital Transformation) 推進等を背景に、ITサービス市場が堅調に推移しました。

このようななか、当社グループにおきましては、事業構造改革による収益力向上と成長市場での事業拡大に向け、デバイス事業では既存事業の拡大と新しい収益基盤の確立、ソリューション事業ではサービス提供型ビジネスの拡大やデジタル技術の拡充に努めるとともに、顧客基盤の拡大にも注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は743億11百万円（前年同期比10.5%減）、営業利益は28億37百万円（前年同期比33.2%減）、経常利益は18億77百万円（前年同期比36.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億91百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

なお、連結会社間での収益及び費用の内部取引におきましては、親会社の取引は取引発生時のレートまたは為替予約レートにより換算し、在外子会社の取引は期中平均レートにより換算して相殺消去しております。当第2四半期連結累計期間は円安が進行したことに伴い、相殺消去する費用が対応する収益を大きく上回ったため営業利益は増加しておりますが、同額が営業外費用の為替差損として調整されており、経常利益への影響はありません。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

(デバイス事業)

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体（システムLSI、マイコン、パワー半導体、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等）や電子部品（コネクタ、コンデンサ、液晶パネル等）の販売に加え、ソフト開発やモジュール開発等の技術サポートを行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、期首計画に対して好調に推移したものの、前年同期に比べると販売が減少したほか、高利益率案件の一部剥落や支払利息等の営業外費用の増加も損益面に影響を及ぼしました。

この結果、売上高は676億91百万円（前年同期比12.9%減）、セグメント利益は13億17百万円（前年同期比50.4%減）となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、ICTを利活用したネットワーク機器やセキュリティ製品をお客様の環境に合わせ設計・構築し、運用保守に至るまでワンストップにて提供しております。また、販売・生産管理をはじめとした基幹系業務システムや、人事・給与・会計等のアプリケーションをオンプレミスからクラウドまで様々な形態で提供しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、半導体等の需給逼迫に伴いサーバーや通信機器等の深刻な調達難に陥っていた前年同期に比べ、企業向けの情報通信ネットワーク関連ビジネスを中心に総じて回復基調で推移しました。

この結果、売上高は66億19百万円（前年同期比26.3%増）、セグメント利益は5億59百万円（前年同期比103.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて113億41百万円増加し、899億43百万円となりました。これは主に売上債権の増加82億16百万円、商品の増加25億10百万円等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて88億60百万円増加し、532億9百万円となりました。これは主に仕入債務の増加30億98百万円、短期借入金金の増加57億71百万円等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて24億81百万円増加し、367億33百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定の増加23億96百万円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、売上債権の増加等による支出が短期借入金等による収入を上回り、前連結会計年度末に比べて19億3百万円減少し、69億89百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等による支出が、税金等調整前四半期純利益の計上及び仕入債務の増加等による収入を上回り、50億49百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べて、支出が76億9百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等による収入が有形固定資産の取得及びソフトウェアの取得等による支出を上回り45百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べて、収入が19百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金金の増加等による収入が配当金の支払等の支出を上回り28億35百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べて、収入が72億17百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は当初予想(2023年5月11日発表)を上回り好調に推移しました。また、為替相場も足元では当初の想定以上に円安で推移しており、当社グループの業績には追い風となっています。しかしながら、当第2四半期連結累計期間における業績好調の主な要因として当初計画時点からの前倒し案件の存在が見込まれること、また半導体市場に先行き不透明感があること、これらの業績に与える影響度合いを現時点では十分に精査が出来ていないことから、2024年3月期連結業績ならびに期末配当につきましては、2023年5月11日発表した数値を据え置くことといたしました。今後、検証作業を進め、その結果開示すべき事項が判明次第、速やかに開示いたします。

(2024年3月期連結業績予想)

売上高	1,570億円	(前期比 2.5%減)
営業利益	44億円	(前期比35.7%減)
経常利益	35億円	(前期比36.5%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	26億円	(前期比32.2%減)
期末配当	1株当たり65円	(中間配当を含めた年間配当金は1株当たり100円)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,893	6,989
受取手形、売掛金及び契約資産	35,779	43,898
電子記録債権	1,485	1,583
商品	25,002	27,513
半成工事	0	33
その他	1,443	3,758
貸倒引当金	△32	△40
流動資産合計	72,572	83,736
固定資産		
有形固定資産	2,617	2,617
無形固定資産	358	342
投資その他の資産		
その他	3,103	3,304
貸倒引当金	△50	△57
投資その他の資産合計	3,053	3,247
固定資産合計	6,029	6,206
資産合計	78,601	89,943
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,858	16,956
短期借入金	26,828	32,599
未払法人税等	958	498
引当金	637	530
その他	1,428	1,988
流動負債合計	43,712	52,574
固定負債		
退職給付に係る負債	281	274
その他	354	360
固定負債合計	636	635
負債合計	44,348	53,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	16	16
利益剰余金	25,255	25,249
自己株式	△8,777	△8,758
株主資本合計	31,305	31,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	568	803
繰延ヘッジ損益	44	△131
為替換算調整勘定	2,424	4,820
退職給付に係る調整累計額	△160	△157
その他の包括利益累計額合計	2,877	5,334
非支配株主持分	69	80
純資産合計	34,252	36,733
負債純資産合計	78,601	89,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	82,994	74,311
売上原価	73,826	66,579
売上総利益	9,168	7,731
販売費及び一般管理費	4,920	4,893
営業利益	4,247	2,837
営業外収益		
受取利息	12	54
受取配当金	23	20
その他	45	47
営業外収益合計	81	122
営業外費用		
支払利息	208	531
為替差損	1,161	537
その他	24	13
営業外費用合計	1,395	1,082
経常利益	2,934	1,877
特別利益		
投資有価証券売却益	31	14
特別利益合計	31	14
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	1	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	2,963	1,892
法人税、住民税及び事業税	816	551
法人税等調整額	△26	39
法人税等合計	789	590
四半期純利益	2,174	1,302
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,160	1,291

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,174	1,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	234
繰延ヘッジ損益	△42	△176
為替換算調整勘定	2,510	2,396
退職給付に係る調整額	△11	3
その他の包括利益合計	2,464	2,457
四半期包括利益	4,638	3,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,624	3,748
非支配株主に係る四半期包括利益	13	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,963	1,892
減価償却費	150	147
のれん償却額	13	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7	14
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	△2	5
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△37	△11
受取利息及び受取配当金	△36	△74
支払利息	208	531
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	△14
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,693	△4,690
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,487	△1,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,187	1,468
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△3,147	△2,445
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9	△10
その他	9	704
小計	△11,882	△3,558
利息及び配当金の受取額	39	78
利息の支払額	△208	△529
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△606	△1,039
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,658	△5,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27	△20
ソフトウェアの取得による支出	△18	△45
投資有価証券の取得による支出	△0	-
投資有価証券の売却による収入	72	113
その他	△1	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	25	45
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,954	4,170
リース債務の返済による支出	△44	△45
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△856	△1,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,052	2,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	273	264
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,306	△1,903
現金及び現金同等物の期首残高	9,307	8,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,001	6,989

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	77,752	5,242	82,994
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	77,752	5,242	82,994
セグメント利益	2,658	275	2,934

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	67,691	6,619	74,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	67,691	6,619	74,311
セグメント利益	1,317	559	1,877

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。